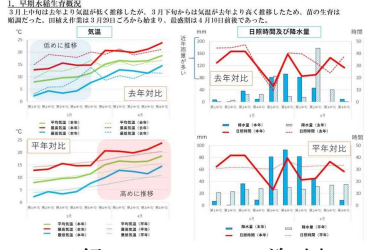


普及活動情勢報告（令和6年5月分）

中央東農業振興センター農業改良普及課

無人ヘリでの防除に向けて ～第1回無人ヘリ事業組合委員会～

令和6年度第1回委員会



天候についての資料

4月25日にJA高知県土長営農経済センターで第1回無人ヘリ事業組合委員会が開催され、生産者19名が参加しました。

JAからは、無人ヘリの防除料金の改定について説明があり、農業改良普及課からは、稲の生育状況、向こう3ヶ月の気象予報、南国市内の推定作付面積について資料を交えて説明を行いました。

生産者からは「水田に浮遊物があると農薬の広がりに影響はあるか」といった質問があり、説明資料を熱心に読み込む姿が見られました。

今後は、無人ヘリを使用した防除が安全かつ適切に行われるように関係機関と協力して支援していきます。

目指せ産地化！ ～タマネギ収穫～



ハーベスターで
どんどん収穫！

5月初旬より南国市にて生産法人と農業機械メーカー、行政関係者が連携しタマネギの収穫を開始しました。

昨年設立した「双日土佐農人(株)」がR5年11月に定植し、約4haの面積で栽培。収穫作業は、根切り・掘り取り・拾い上げ・調製を機械化一貫体系にて実施します。天候やほ場の状態が悪いと機械作業ができないことから、農業改良普及課は作業計画について法人や機械メーカーと協議し、助言を行いました。

法人からは、「除草や排水対策について勉強することが多く、来年に活かしたい」との前向きな意見が聞かれ、作業を重ねるごとに改善が図られました。

農業改良普及課は引き続き関係機関と連携し、タマネギの産地化を目指して支援します。

新たな挑戦！ ～オオバ養液栽培～



発根状態を確認しながら
意見交換

5月1日、JA高知県香美地区園芸部大葉部会員ほ場で、オオバの養液栽培技術について指導及び意見交換を行いました。

今年度から新たに養液栽培を始める生産者が、育苗期間短縮を目的に挿し木繁殖に挑戦するにあたり、農業改良普及課は、生産者と協力して4月に発根試験を実施しました。今回はその調査結果や培養液の考え方について情報提供しました。

さっそく試験結果を基に取り組むことが決まり、土耕栽培とは違う点について、検証しながら取り組んでいくことを確認しました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と協力し、養液栽培技術向上による、オオバの生産安定を支援します。

6次産業化の取り組み ～にろうまいこ(香美市香北町)～



新商品開発を目指して
勉強中

5月10日に、「にろうまいこ」のメンバー2人が、工業技術センターで6次産業化に関する講習を受けました。

「にろうまいこ」は、令和2年に6次産業化セミナー実践コースを受け、『にろうかるかん』を商品化しています。昨年からオクラを活用した新商品を研究しており、農業改良普及課は製造方法や食感について助言しましたが、かるかんの賞味期限の延長や時間の経過とともに退色するという課題がありました。その解決のため、今回のアドバイスを受けることになりました。

冷凍するとすべての課題解決になるとの指導を受け、グループ員からは「冷凍なら製造の手間が掛からないから良い」との意見があり、今後冷凍用にパッケージやラベルについて検討していくことになりました。農業改良普及課は継続して新商品開発を支援していきます。

今年のユズの開花量は？ ～物部柚子生産部会着花量調査～



着花状態を確認する部員

J A高知県香美地区物部柚子生産部会は、5月10日と11日にユズ着花量調査を行い、部会役員等10名が参加しました。

この調査は、産地の生産状況を市場等へ伝えて、有利販売につなげることを目的に毎年実施しています。農業改良普及課は調査に同行し、参加者全員で協議を行い、調査園地の着花量について判定しました。今年度は、園地によりばらつきはありますが、産地全体としては着花量はやや少なめという結果になりました。

今後は農業改良普及課では、着果量調査や肥大調査などを通して、ユズの出荷予測精度の向上に向けた取り組みを支援します。

みんなで良いナスを栽培しよう！ ～ナス部会栽培講習会～



熱心に説明を聞く生産者

5月13日、香美地区園芸部ナス部会の栽培講習会が開催され、生産者18名が参加しました。農業改良普及課は土壌還元消毒の方法や留意点、タバコカスミカメの温存方法、主な病害虫の特徴と対策について説明しました。また、ほとんどの部会員が栽培している‘PCお竜’について、過去のSAWACHIニュースの記事を共有しました。

参加者からは、農薬散布のタイミングや他産地の栽培方法などについて質問が出されました。

情報交換の場を設けたことで、5月以降の管理について再確認することができました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携して講習会を開催し、品質の高いナスを生産できるよう支援します。